

# 第25回英連邦戦没捕虜追悼礼拝のご案内

とき：2019年8月3日（土） 午前11時  
ところ：英連邦戦死者墓地（横浜市保土ヶ谷区狩場町）

「追悼礼拝の呼びかけ人であられた永瀬隆氏はタイを何度も訪れ、和解の働きを続けました。永瀬さんの思いを継ぐ追悼礼拝実行委員の私たちも一度、タイを実際に訪れ、日本軍が連合軍捕虜と現地労務者に対して行った史実に学びたいと思います。タイに赴き、戦争の歴史を学ぶことによって、追悼礼拝を通した平和と和解の実現の可能性についてあらためて考える機会としたいと思います。」（タイ研修旅行の趣旨より一部抜粋）この趣旨のもと、今年2月18日から22日までの5日間、実行委員会及び追悼礼拝参加者有志合わせて9名の者が実際タイを訪れることができました。これまで写真や映像などでしか見ることができなかったものが、私たちの体験になりました。泰緬鉄道に初めて乗ることができました。クワイ河鉄橋を渡ることができました。ヘルファイヤーパスを歩くことができました。連合軍墓地を自分の足で踏み、花を添え、祈りをささげて来ることができました。鉄道博物館を訪れ、ロッドさんという泰緬鉄道を詳しく調査した方の話を聞くことができました。JEATH 戦争博物館では捕虜たちの悲惨だった生活の生々しい様子の絵を見ることができました。永瀬さんの銅像も見ることができました。その日はちょうど永瀬さんの101回目の誕生日でした。ほんの一部だったと思いますが、永瀬さんと追悼礼拝呼びかけ人の方々の思いの一部をまた受け継ぐことができたと思います。そして、今度は自分たちから次の世代に受け継いでゆくべきものを得ることができたと思います。それは、戦争は愚なことであり、人間の尊厳を踐しめ、消し去ることのできない傷を残すということだと思えます。

今年も追悼礼拝の季節がやって来ました。この礼拝は、足元から平和を考え、創っていく機会となっています。この追悼礼拝を通して、私たちの平和について考えて行きましょう。また、行動をするきっかけとして行きましょう。

今年も皆様のご参加をお待ちしております。近年特に夏の暑さが厳しくなっております。体調にはくれぐれもお気をつけくださり、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

2019年6月10日

<呼びかけ人> 雨宮 剛（青山学院大学名誉教授）  
<主催> 「英連邦戦没捕虜追悼礼拝」実行委員会  
代表 奥津 隆雄

## <詳細>

とき：2019年8月3日（土）午前11時（午前10時30分集合）雨天でも決行致します。  
ところ：英連邦戦死者墓地（横浜市保土ヶ谷区狩場町）

交通：☆ JR 横須賀線保土ヶ谷駅東口下車。バス乗り場は3番乗り場となります。

☆ 横浜市営バス、53系統「平和台折り返し場」行きにて約15分。「永田台公園前」下車、進行方向右、徒歩3分。

☆ バス時刻表 (8:15/8:41/9:10/9:45/10:30)（料金：片道現金220円／IC216円）

ご注意：

- ◆ 近年厳しい暑さが続いております。パラソル、帽子などをご持参下さい。
- ◆ 雨の心配がある場合は、雨具をご用意下さい。
- ◆ 服装は軽装でも結構です。天候により各自ご判断下さい。
- ◆ 水分補給は各自十分にお気をつけ下さい。

<お問い合わせは下記へ>

・奥津 隆雄 〒357-0124 埼玉県飯能市原市場 1122-3  
TEL:090-8495-0063

## キリスト教式礼拝について

この追悼礼拝はキリスト教式で行われますが、それは、戦没捕虜の方々の多くがキリスト教徒であるため、彼らの信仰を尊重してのことです。インド・パキスタン地区はヒンズー教徒、イスラム教徒の方々がほとんどなので、墓地に十字架もありませんし、献花の際、賛美歌は歌わず他の曲を選んでいきます。従いまして、私たちは皆様にキリスト教を押し付ける意図など毛頭ありませんし、この追悼礼拝に参加される方がキリスト教徒でなくても一向に差し支えありません。同じ追悼の心を持ってご参列下さい。

<参考>

「私たちは、マザー・テレサやシスターたちが、死を待つ人のホームに運ばれる人々に向かって、がまん強く名まえと宗教をたずねるのを再三見かけた。それは、あくまでも相手の宗教に対する尊敬と、万一死んだ場合にその宗教に応じた葬り方をするためである。貧しい人々は、自分の宗教を大切に扱ってくれる相手に対して、全幅の信頼を見せて、自らをゆだねる。」

千葉茂樹著「マザー・テレサとその世界」95頁（女子パウロ会、1980）

●『クワイ河収容所』（アーネストゴードン著・斎藤和明訳 ちくま学芸文庫）が重版されることとなっています。300冊限定で追悼礼拝当日販売する予定です。まだお読みでない方、この機会にぜひご購入ください。

## タイ研修旅行のご報告

「英連邦戦没捕虜追悼礼拝」ホームページに載せてあります。ぜひご覧ください。

<https://pow-memorial-service.amebaownd.com/>

皆さまのお役にたてるよう願っています。まだ不慣れな点が多く、ご迷惑をおかけすることもあるかもしれません。ご指導ご鞭撻のほど、よろしく願いいたします。

Facebook でのご案内も続けております。こちらをあわせてご利用ください。

<https://www.facebook.com/hodogaya.reihai/>